



学校だより

令和6年2月29日 3月号 岩国市立岩国小学校

岩国小HP QRコード



春はそこまで「弥生」！

校長 大野 元良

弥生(3月)の語源として、「いやおい(弥生)」が変化したもの、という説があります。「いや(弥)」は、「いよいよ」「ますます」などの意味を有し、「おい(生)」は「生い茂る」と使われるように、草木がだんだん芽吹く時節であることを示しているようです。今年は暖冬であったと言われながらも、2月も下旬を迎え「三寒四温」の気候を肌で感じるようになりました。春はそこまで訪れています。



こうした中、3月19日には卒業証書授与式を挙行政いたします。最上級生として過ごした6年生には、残り少ない小学校生活を充実したものにしてほしいと思います。学校全体では、晴れの門出を祝福するための準備にとりかかります。コロナ禍前と同様に、式には5年生も参加して、次期リーダーとしての自覚を高める場にしたいと考えています。日常的には、4・5年生が新しい委員会活動に張り切って取り組む様子から、清々さと引き継がれる学校文化の重みを感じているところです。

他の学年の子どもたちも、学習のまとめに元気よく取り組む毎日を過ごしています。各担任は、1年間学級をお預かりする中で、子どもたちに身につけさせたい力、育てたい集団像を明確にして、目標を設定しながら支援に努めてまいりました。その手応えを感じながら、「有終完美」をめざす3月といたします。

本年度の学校だよりは、今回が最終となります。この場をお借りして、1年間のご協力に心から感謝申し上げます。



がんばっています！【新委員会活動】



岩国小学校には、5・6年生が所属する12の委員会があり、自分たちの課題を自分たちで解決しようと、主体的に活動しています。1月に新年度に向けた委員会が決まり、4・5年生が活動を開始しました。2月21日(水)までを見習い期間として、6年生の指導の下、仕事が引き継がれました。どの委員会も常時活動として、毎日、あるいは定期的に活動しています。それぞれの委員会で工夫を凝らした活動が行われており、子どもたちが岩国小学校をよりよくしたいという気持ちが表れています。



【今年度最後の授業参観日】



お忙しい中、たくさんの保護者の皆様に子どもたちの様子をご参観いただきました。ありがとうございました。各クラス、1年のまとめとして、学習の成果をご確認いただけるような授業でした。参観されていたかがあったでしょうか。子どもたちの成長を次の学年にしっかりとつないでいきたいと思います。

授業参観の後には、懇談会を行いました。お時間をつくって残ってくださった保護者の方々と、1年間の子どもの成長、次年度への準備などについて話す貴重な時間となりました。

【お知らせ】

校舎と運動場の境目に大きくて立派なプラタナスとケヤキの木がありますが、背が高くなりすぎたり枝が広がりすぎたりすると危険なため、3月中に剪定作業を行います。高い所は高所作業車が入って作業をする予定です。

